

2020（令和2年）第3回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和2年3月18日（水）
開 会 15時00分
閉 会 16時10分
場 所 横田庁舎 三階 第二委員会室
出席委員 福田充雄教育長職務代理者 荒金勇吉教育委員
谷尻圭子教育委員 高橋美奈教育委員 塔村俊介教育長
委員会事務局 堀谷智樹教育魅力課長 永瀬克己結婚・子育て応援課長
長谷川史郎教育魅力課長補佐

（挨拶）

塔村教育長

・新型コロナウイルスに関する状況について

＊今週の月曜日から町内小中学校を再開した。学校現場では細心の注意を払いながら対応いただいている。卒業式についても、皆様に参加いただいた校長会で協議したとおり、一律の措置ではなく、各学校の状況に合わせて開催していただいている。今後も予断を許さない状況ではあるが、文科省からも指針が示される予定であり、今の方針を維持しながらも、奥出雲町の学校が春休み以降のように対応していくか、また皆様に相談させていただくこともあると思うがよろしくお願いしたい。

・小学校再編方針について

＊本日の会で、総合教育会議で結論が出なかったスローガンについてご審議いただきたい。町民の皆様には有線放送及びホームページにてこれまでの経緯を周知し、議会報告後に修正方針を示す予定。議会報告については、行政報告という形で議員、町民の皆様にお知らせする予定。自治会回覧等でも周知を図っていく。

・教職員人事異動について

＊3校、計3名の欠員が見込まれる状況。当面は非常勤の先生に勤めていただくしかない状況。中でも鳥上小は教頭担任で対応せざるをえない状況。産休、育休補充も5名という状況で、緊急事態。そもそも教員数が足りない状況が続いており、根本的な問題解決に向けて要望していく。

※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言

※会議録署名委員 荒金委員

事務局	<p>《議事》</p> <p>①議案第２号 奥出雲町立小・中学校等管理規則の一部を改正する規則について (資料により説明)</p>
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今までデジタル教科書は使っていなかったのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今までも部分的には使っていた状況はある。昨年４月から学校教育法に明記されたので、実態に合わせ規則を変更するという形。道徳の教科化という面もあり、改正した背景がある。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・紙を持たなくてもいいというのが一番のメリットだが、現場導入にはまだ課題もある。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を開いて読むということについて上手くできない子どももいる。デジタルだと画面に興味をもって上手くいくケースもある。今まで明文化されていなかったのが不思議な気持ちはある。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでもその他の教材ということで、必要に応じて使用していた。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書に準ずる扱いでやってきている。英語で特に必要だが、目で見て耳で聞くという教育をもっとやっていこうという方向になっている。現場が何か変わるということではない。 <p>(その他、質疑なし)</p> <p>(全会一致で可決)</p>
事務局	<p>②議題第３号 奥出雲町立中学校に係る部活動の方針について (資料により説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域指導者の拡充を行うため、部活動のガイドラインを市町村毎に定めるよう国から指導があっているもの。仁多中学校、横田中学校の両校長先生から意見を頂いた上で案を作成した。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・奥出雲町の場合、バスの時間があるので平日に長時間練習ということはできない。主旨とは異なるが、部活動に適切な時間を確保するということも必要。中学校職員の働き方改革、負担軽減を考える上で、地域指導者の拡充は必要。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月第３日曜日がしまね家庭の日という下りがあるが、毎月第３日曜日は部活動を休みにするということか。

事務局	・その通り。
高橋委員	・第3日曜日に部活をしたら、他の日に振り替えないといけないというような表現だが、年間110日休みというだけでなく、週1日、月3日の制限も常にあるのか。現状、夏休みは毎日に近い状態で活動しているが。
事務局	・国のガイドラインでは、強制はしないものの、これくらい休みを取りなさい、というような書きぶりになっている。近隣市町村の表現を参考に案を作成した。
塔村教育長	・現実的に、週4日では厳しい。土日に大会があると前の週土日休みに出来るかというとなかなか難しい。
高橋委員	・今もやりすぎているようなところはある。110日を何とか目指そうというような感じ。
谷尻委員	・剣道も遅くまでやっているようだが。
塔村教育長	・剣道はスポーツ少年団であり、部活動で残っているわけではない。地域主体でやっているので、学校での部活後に参加している中学生、高校生がいる可能性はあるが。
福田委員	・現実として、中学校は部活動の時間が2時間確保できていない。バスの発車時間がある。
塔村教育長	・結果的にバスがあるので2時間以内の活動になっている。朝練も行っていない。
福田委員	・大会前には保護者の許可を得て、部活を延長し送迎してもらうこともある。 ・両中学校の校長先生から、この内容に対し意見はあったか。
塔村教育長	・「現況に近い条件である」という意見だった。 (その他質疑なし) (全会一致で議決)
事務局	③議題第4号 小学校再編方針の修正に係る資料表紙に追加する文言について ・先般の総合教育会議の場で、勝田町長から提案があったものの結論が出なかったため、今日再検討を行うもの。 (資料により説明)

荒金委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私がスローガンのようなものがあつた方がいいと言い出したと思うが、主旨としては、再編に向けていろいろ会をしていく中で、議論が間違つた方向に進みかけた時に、立ち止まって振り返ることができるものが表紙にあると良い。聞こえの良い言葉というよりは、「何のための再編なのか」というのを確認できる言葉があると良いという意味。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今の子どもたち、これからの子どもたちのために再編するんだというのが出ている言葉が良い。地域や大人のことに話が向かおうとしたときに、子どものためということに戻ってこれるスローガンがいい。
荒金委員	<ul style="list-style-type: none"> ・いろんな思いが入ってきて当然だが、自分の発言を振り返る意味でも「子どものため」というのが最初に来てほしい。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・何のためにするのか、地域のため、大人のためではなく、子どもたちのためというのが最初に来るほうがいい。
高橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・一番シンプルなのは、子どもたちのより良い教育のため。それをいい表現で表せないか。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもたちの中で子どもが育つために」とかシンプルでいいが、迫力と言うか思いが全面に出ている感じが足りない。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局例示にとらわれない、自由な議論をいただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育会議の場では、子どもに焦点を絞ったほうがいいという話が出た。事務局の中では、長すぎてはいけませんが、短すぎると伝わらない面が出てくることを懸念している。
高橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもたちの豊かな学びのために」ではどうだろうか。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・何のためかと言うのが伝わる。この案でいきたい。
高橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・何のためかと言われたら、子どものためということしかない。
荒金委員	<ul style="list-style-type: none"> ・シンプルながらも伝えたいものが込められる。トンと落ちた気がする。良いのでは。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもたちの豊かな学びのために」で良いか。

	(一同賛成)
事務局	・サブタイトル入りの修正案について、明日の議会最終日で報告予定。その後、町のホームページにもアップロードを予定。
福田委員	・議会には報告だけか。議論は行われる予定か。
塔村教育長	・質疑はないと思う。執行部側が内容を細かく説明する、と言う形になる予定。
福田委員	・町民皆で作りに上げていくと言う姿勢が伝われば良い。 (その他質疑なし) (全会一致で可決)
塔村教育長	<p>【その他】</p> <p>*一般質問について</p> <p>・コロナウイルス対策と学校再編について質問があった。学校再編については大垣議員と田食議員からの質問。お二人とも総合教育会議を傍聴いただき、これまで要望いただいたことも修正案に盛り込むことができたように思う。こちらの姿勢と言うか、教育委員会だけで決めるのではないということをご理解いただけたのでは。学校再開についても、国の言いなりではなく、状況を整理した上で対応していると言うところで、納得いただいたように思う。</p>
福田委員	・昨日八川小学校に行ったが、子ども達はいきいきしていた。休み中は退屈だった、勉強はあんまりしていない、という声もあったが。
塔村教育長	・臨時の補正予算を要求している。休校中の学習教材と給食補償、放課後児童クラブ利用者負担補助の3つ。
事務局	<p>*第2期子ども子育て支援事業計画の策定について</p> <p>・平成27年に始まった子ども子育て支援新制度で5ヵ年を1期として計画策定が定められており、幼児期の学校教育支援の見込みや学校の方策等を住民の利用希望の把握を前提として計画するというもの。平成27年～31年度を第1期として進めました。それを受け第2期ということで来年度から5ヵ年の計画となります。策定に当たっては子ども子育て会議の中で、委員の方の意見と町民の皆さんへのニーズ調査の結果を踏まえている。今回は少子化対策ということで、結婚対策も記載している。また、障がいのある子どもへの支援として放課後デイサービスの必要性や送迎、ファミリーサポートについても記載。以前からの要望であった、雨天、降雪時にも遊べる環境整備も記載している。先般、議員会でも説明し</p>

事務局	<p>ており、内容についてご意見あればお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容について量があるので、ご一読いただいて、何かあれば別途ご意見いただきたい。 <p>＊令和２年度公民館職員配置計画について (資料を説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員制度が始まるということで、意向調査を踏まえて計画した。公民館合同会にて伝える予定。
事務局	<p>＊新型コロナウイルス対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の教育委員会から新型コロナウイルスの影響で、県の辞令交付式を見送るとの連絡があった。町も県にならって見送る方針としている。資料欄外に辞令交付式について記述しているが、状況を説明して見送ると連絡する予定。 ・例年４月の定例会は挨拶会と幼小中高管理職交流会を予定しているが、昨今の状況のため、現時点では計画するが、見送りとなる可能性もある。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・国の方で今月中に大きな方向性が出るものと考えている。それを受けて今後の行事についても対応していきたい。 ・春休みの部活動についてだが、県内でも出雲は通常のようにやっている状態。禁止とまではいかないまでも、対外試合や活動時間の短縮はある分でも、全く活動しないということはどうかと考えている。活動再開について検討していきたい。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・良いのではないだろうか。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・学校開放の事もあるので、禁止は解くが、学校施設の貸し出しについては新学期の準備、入学式の準備もある中で、学校判断でどちらにも動けるような方針を定めたい。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・春休みで自主的に半日とか出校をするような学校があるか。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・校長会の中では、馬木小学校が検討している状況だったが、現時点では聞いていない。２３日までの中で終わるような設定をされているのでは。全国では２３日まで休校を伸ばし、終業式を行わないケースも。町内でも再開後、半日出校の学校もある。
荒金委員	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の状況は。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・１７日から再開している。

	<ul style="list-style-type: none"> ・他自治体の学校再開状況について補足すると、飯南町は16日から再開。雲南市は18日から再開。益田市は検討したものの再開見送り。津和野町は放課後児童クラブを再開したが、学校は登校日を設けながらという判断。鳥取県は県立高校を18日から再開。県内市町村の対応は分れている。 ・明日、国の専門家会議でどういう判断が出るか。一斉休校について一定の効果があつたとされる中で、市町村判断が求められるか。基準のようなところを示されるか。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・春休みになって、人の流れが活発化するのが怖い。どうしても人の出入りはある。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・人の流れは遮れないので、一斉に広がるのを防ぐ、沈静化できなくなるのを防ぐというところに重点が置かれるのでは。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・学校再開に伴い、各校に当面の間使える量のマスクと、次亜塩素酸の消毒薬を配布済み。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園にはノロウイルス対策で常備している。学校でも使えるのでは。
高橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・入学式の判断は。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・方針が示されるのを待って判断ということになる。今の方針が維持されれば、基本的には入学式、新学期は卒業式、学校再開の方針に沿ってと考えている。幼稚園の入園式については開催を見送る予定。入学式について、案内はお送りしているが、来賓の参加は自粛でお願いしたい。
<p>< 次回定例会は4月22日（水）午後1時30分～ ></p> <p style="text-align: center;">会 議 録 署 名</p> <div style="text-align: right; margin-top: 50px;"> <p>塔村 俊介</p> <p>荒金 勇吉</p> </div>	